

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成  
21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 日 作成

事務事業名	合志市民健康カントリーマラソン大会開催事業					<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局	課長名 高木敏明
	施策	20	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名 中島 仁
	基本事業	67	学習・スポーツの啓発			所属班	スポーツ振興班	(内線) 1505
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果 1 コスト削減優先度評価結果 12	
	1	10	6	1	10780			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 昭和58 年度) 期間限定複数年度 ( ~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・合志市民の健康増進、親睦和を図るための健康マラソン大会。合志市民、合志市在勤者を対象に13部門を設け開催した。予算は特に報償費での大会参加賞及び参加賞代に使う。 ・旧西合志町で昭和58年、旧合志町で平成7年より開始されており、合併後は第一回大会を合併記念大会として、市民及び在勤者の健康増進と親睦和を目的に開始された。 平成18年度から警察からの道路使用許可取得が厳しい状況にあり、会場をカントリーパークに設定し行った。
【業務の流れ】	・会場の手配、企画立案、広報作業、集計作業、保険の手配、各団体への協力依頼、賞品・会場準備、司会進行、大会運営、後片付け、住民への報告、協力御礼の送付
【主な予算費目】	報償費、旅費、需用費、委託料、使用料及び賃借料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・カントリーパークから来年度も開催場所として要望有。 ・新年最初の健康運動として毎年この時期に開催して欲しい。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) インフルエンザ流行を考慮し、中止した。	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) カントリーパークにおいて合志市民を対象に1月に開催する。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 ⇒ ア マラソン大会実施回数	(単位) 回 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民および市内在勤者(マラソン大会参加者)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ⇒ ア マラソン大会参加者 人 ⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・健康増進に関心を持つことができる。 ・親睦和を図れる。	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ⇒ ア 健康増進に関心を持ってたと思った参加者の割合 % ⇒ イ 親睦和を図れたと思った参加者の割合 %
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 健康や親睦は大会参加者の感想によるしかなく、アンケートにより把握する。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込	
④ 活動指標	ア 回		1	1	1	0	1	1	1	
⑤ 対象指標	ア 人		725	722	750	0	750	760	770	
⑥ 成果指標	ア %		65	64	66	0	67	68	69	
	イ %		56	70	70	0	71	72	73	
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円	457	467	500		550	560	565
		一般財源	千円	1,114	1,195	1,546	108	1,496	1,486	
	(A) 事業費計	千円	1,571	1,662	2,046	108	2,046	2,046	565	
	(A)のうち指定経費	千円								
	(A)のうち時間外、特勤	千円								
人件 費	正規職員従事人数	人	5	6	5	1	5	5	5	
	延べ業務時間	時間	440	141	141	10	141	141	141	
	(B)人件費計	千円	1,747	564	561	40	561	561	561	
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,318	2,226	2,607	148	2,607	2,607	1,126	

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0

合志市

事務事業名	合志市民健康カントリーマラソン大会開催事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-----------------------	-----	----------	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷ インフルエンザ流行により中止したため。
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷ 市民の健康に対する意識が高まっており、参加者は増えると思われる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 市内各学校、陸上競技協会の協力、本大会の定着化が進めば向上する。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷ 他に類似の事業が無い
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 申込期間等を早め、参加者を早急に確定させることにより参加賞、ゼッケン等の発注業務を早くできることにより発注無駄がなくなり削減に結びつく。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ ・効率的におこなっている。本大会の趣旨を崩さず移管できるような団体は今のところない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 参加者より大人千円、子ども五百円の参加料を公平・公正に徴収している。
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷ この規模の大会を移管できるだけの団体がない。

## 3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

インフルエンザの流行を受け早めに中止を決定し、無駄になる賞品の発注などは最小限にとどめられたが、開催時期には流行は終息に向かっていたため、慎重な判断が必要である。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

### (1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止     休止     目的再設定     事業統廃合・連携     事業のやり方改善(有効性改善)  
 事業のやり方改善(効率性改善)     事業のやり方改善(公平性改善)  
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

### (2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上	○		
	維持			
	低下			

### (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

- ・市内各学校および合志市内各団体の協力
- ・合志市民へのPR、行事としての定着化